准教授 諏訪部 浩一 SUWABE, Koichi

1. 略歴

1994年3月	上智大学文学部英文学科卒業
1997年3月	東京大学大学院人文社会系研究科欧米系文化研究専攻修士課程修了
2002年3月	東京大学大学院人文社会系研究科欧米系文化研究専攻博士課程単位取得退学
2004年4月	東京学芸大学教育学部講師
2004年6月	ニューヨーク州立大学バッファロー校大学院英文科博士課程修了
2006年4月	東京学芸大学教育学部助教授
2007年4月	東京学芸大学教育学部准教授
2007年10月	東京大学大学院総合文化研究科准教授
2010年4月	東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

アメリカ文学

b 研究課題

モダニズム文学を中心とするアメリカ小説研究

c 概要と自己評価

主たる研究対象は、ウィリアム・フォークナーを中心としたアメリカにおけるモダニズム期の小説である。個々の作品を、大戦間という時代的文脈と小説の発展という美学的問題とあわせて、包括的に考察し、理解することを目標としている。そうした目的のために、近年においては「純文学」だけではなく、「大衆文学」と見なされている作品をも研究対象としてきた。2018~19 年度は、フォークナーへの関心を発展させる一方、カート・ヴォネガットなど、フォークナー以後の現代小説などを広く視野に収めた研究を継続的におこなった。

d 主要業績

(1) 著書

共著、高柳俊一・巽孝之監修、上智大学文学部英文学科同窓会編、『上智英文90年』、彩流社、2018.5

共著、花岡秀監修、藤平育子・中良子編、『フォークナー文学の水脈』、彩流社、2018.9

単著、諏訪部浩一、『カート・ヴォネガット―トラウマの詩学』、三修社、2019.6

編著、諏訪部浩一+日本ウィリアム・フォークナー協会編、『フォークナーと日本文学』、松柏社、2019.10

共著、杉野健太郎責任編集、『アメリカ文学と映画』、三修社、2019.10

(2) 論文

諏訪部浩一、「回顧と展望―「フォークナーと日本文学」をめぐって」、『フォークナー』、第20号、pp.85-96、2018.5 Koichi Suwabe、「Teaching Faulkner」、『Teaching Faulkner』、36 (Fall 2018)、2019.3

諏訪部浩一、「「フォークナリアン」としてのトニ・モリスン」、『ユリイカ』、第 51 巻第 17 号、pp. 137-45、2019.10

(3) 書評

Koichi Fujino、『Studying and Teaching W. C. Falkner, William Faulkner, and Digital Literacy: Personal Democracy in Social Combination』、『アメリカ文学研究』、第55号、pp. 121-22、2019.3

F・スコット・フィッツジェラルド、『美しく呪われた人たち』、『すばる』、第41巻第8号、pp.346-47、2019.7 本田康典『『北回帰線』物語―パリのヘンリー・ミラーとその仲間たち』、『アメリカ文学研究』、第56号、pp.101-02、2020.3

(4) 学会発表

国内、諏訪部浩一、「消えゆく南部一フォークナーのスノープス三部作を中心に」、アメリカ学会第 53 回年次大会、 法政大学市ヶ谷キャンパス、2019.6.2

国内、諏訪部浩一、「ウィリアム・フォークナーとファム・ファタールの詩学」、中・四国アメリカ文学会第48回大会、香川大学幸町キャンパス、2019.6.8

国内、諏訪部浩一、「「戦争小説」としての『スローターハウス5』」、日本アメリカ文学会東北支部 12 月例会、東北大学片平キャンパス、2019.12.7

(5) 啓蒙

諏訪部浩一、「「反平成」的なものを求めて」、『文藝』、第58巻第2号、pp.240-41、2019.5

諏訪部浩一、「ヴォネガットの戦争体験を議論の核として」、『週刊読書人』、2019.9.20 号、第8面

諏訪部浩一、「阿部和重になれなかった男」、『文學界』、第73巻第10号、pp.68-71、2019.10

諏訪部浩一、「「アメリカ文学との邂逅」をめぐって」、『図書新聞』、2019.11.23 号、第3面

諏訪部浩一、「失われた三〇年——なぜアメリカ文学研究者は現代文学を読まなくなったのか」、『群像』、第75巻第3号、pp. 272-83、2020.3

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、学習院大学、「英語文化コース演習D」、2018.4~2020.3 非常勤講師、早稲田大学、「英米文学特殊研究3」、2018.4~2018.9、2019.4~2019.9 非常勤講師、西南学院大学、「英米文学・文化論特殊講義」、2018.9

(2) 学会

国内、日本英文学会、編集委員、2018.4~2020.3

国内、日本アメリカ文学会、代議員、2018.4~2020.3、編集委員、2018.4~2020.3

国内、日本アメリカ文学会東京支部、副支部長、2018.4~2020.3、評議員、2018.4~2020.3、支部会報編集委員、2018.4~2020.3 ~2020.3

国内、日本ウィリアム・フォークナー協会、評議員、2018.4~2020.3、編集委員、2018.4~2020.3